

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No**109**

令和4年(2022)
10月1日発行



「野 菊」 1971 年作 祝迫 正豊

INDEX

時代を読む	1
大勝 秀樹	
研く 究める	2～7
物価高騰に係るアンケート調査結果 ..	8～9
協会だより	10
老健に入るためのご案内	11
ぶらぶらが素敵 かごしま09	12～13
こぼれおちたもののもの33	14
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	15
ろうけん広場	16
かごしまの食卓 秋編	17
介護用品あれこれ	18～19
あなたの地域の介護老人保健施設	20～24
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曽於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「野菊」	25
祝迫 正豊	
編集後記	25

ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



老健こそ実力発揮の時

鹿児島県老人保健施設協会 理事

大勝 秀樹



2020年1月に国内で初めて確認されたコロナウイルス感染症も、今年で3年目に入りました。本稿執筆の8月時点では第7波とされる流行期の真っ只中です。

医療機関では病床逼迫はもとより、救急外来に発熱患者が押し寄せ、それに伴う一般の医療の制限から医療そのものが逼迫しております。このような問題は介護施設でも同様で、あちらこちらでクラスターが発生しているようです。介護職員が感染や濃厚接触による職員不足から事業停止や縮小も生じております。

なっております。また、介護する家族が感染すると、感染予防目的のレスパイト、また、感染者がいる家庭には訪問サービスが中止になり在宅生活困難からレスパイト入院になることもありま

す。これらの問題は、我々、老健業界にも重くのしかかっております。

理由は様々ですが医療機関の病床逼迫があると、老健施設でクラスターが発生しても全身状態がそれほど不良でなければ、そのまま老健施設に留め置かれております。軽症であればまだいい方ですが、このたび鹿児島県の病床利用が初の「緊急フェーズ2」になっている現在（8月時点）では、全身状態が悪化しても入院受け入れ先が容易に見つからない事態に直面しております。

これらのすべての元凶は、コロナ感染者数の急激な増加にあります。新規感染者数は、2022年7月に入り急激に増加、7月中旬に初めて1000人を超えて以降も増加の一途で、現在（8月中旬）は4000人を超える高い水準で推移しております。このように感染が急増している要因としては、より感染が広がりやすいとされるオミクロン株の派生型のBA・5系統への置き換わりが一層進んできたこと、ワクチン3回目接種から一定の期間が経過した方の感染予防効果が減少してきていることなどが考えられております。

このような危機的状況の中、鹿児島県で「BA・5対策強化宣言」が発令されました。これは政府が都道府県ごとに指定しておりますが、24都道府県に達してまいります。以前のような強い行動自粛要請はありませんが、それでも不要不急の外出自粛や高齢者と会う時の注意点などが盛り込まれ、高齢者以外も4回目のワクチン接種が推奨されております。

これらの対策が奏功しこの記事が掲載される時期には第7波が収束していることを願うばかりです。が、その頃はコロナ感染症の感染症法上の取り扱いが5

類相当に見直される方向で検討されているとのこと。これは以前から話題にはなっていました。が、今回の第7波の収束後はいいよ、現実のものとなるのではないのでしょうか？

今後、コロナ感染は特別な一部だけの医療ではなくなります。ましてや上記のような要介護者のレスパイトなどは医療機関に入院するものではなくなるでしょう。その時こそ医療と介護の機能を併せ持った老健こそがその実力を発揮する時かもしれません。それを考えると老健でコロナ感染者が発生した際、ウイズコロナ時代を意識しながら感染対策の技術向上に努める機会と捉えることも出来るのではないのでしょうか。現状でも多くの施設で入院がままならず、自施設での感染隔離や経過観察を余儀なくされていることから、すでにノウハウが蓄積されている施設も少なくないと思います。このように実地での経験を積みながら、地域包括ケアシステムの中での老健の強みを発揮したいものです。

それはさておき、そろそろコロナ感染症も収束していただきたいものです。

研 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

通所リハビリテーションにおける マシントレーニングの効果について

介護老人保健施設 サザンケアセンター（枕崎市）

〈発表者〉理学療法士 白澤 千穂
〈共同研究者〉理学療法士 宮崎 創

【はじめに】

高齢者は加齢に応じて運動機能が低下し、転倒リスクも高まるため歩行能力の維持が重要である。通所リハビリテーション（以下デ

イケア）では、高齢者の自立支援を目標としてリハビリテーション（以下リハビリ）を提供しているが、リハビリの提供時間だけでは必要十分とはいえない。そこで、マシントレーニング（以下マシン）の効果に着目した。マシンは座って運動を行えるだけでなく、マシンごとに強化したい運動が設定され、認知症の利用者でも誤りを最小限に抑えることが出来る。また、運動負荷が数値化されており、過負荷による事故を抑制し、安全な運動が可能となっている。利用者のペースで行えるため、自立支援にも繋がると考えられる。マシン導

入による長期間の経過報告は少なく、マシン効果の変化は訓練計画を立案するうえで重要と考える。今回、デイケアを通じたマシンの効果について1年間の経過を調査した。

【結果】

握力は初回平均 16.9 ± 6.0 kg、12ヵ月後 16.9 ± 4.9 kgと維持していた。TUGは初回平均 21.9 ± 8.5 秒、12ヵ月後 21.9 ± 10.4 秒と維持していた。FIM運動項目は初回中央値79点、12ヵ月後79点と維持していた。FIM認知項目は初回中央値31点、12ヵ月後27点と低下していた。各項目の統計学的検定では有意差（ $P < 0.05$ ）が得られなかった。

【対象】

対象はX年Y月からX+1年Y月までのデイケアの利用者のうち、マシンを行っていた25名とした。対象の年齢は 83.8 ± 5.3 歳。

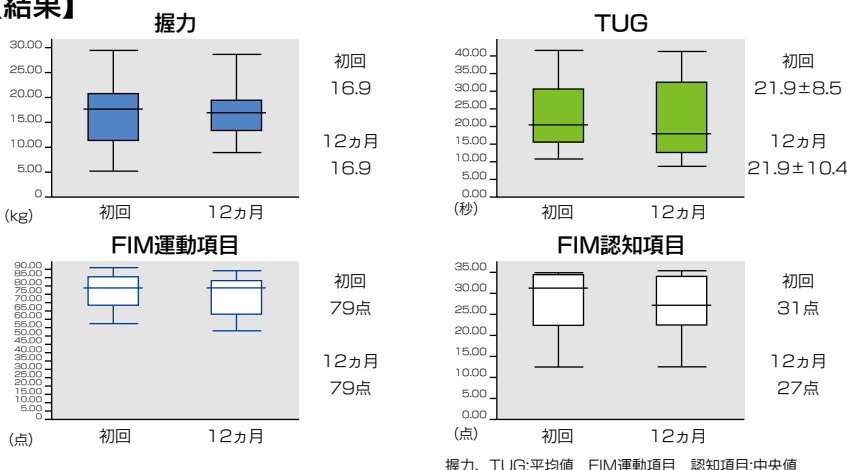
【方法】

マシン開始前の初回評価と開始から3ヵ月毎の評価を比較した。マシンの頻度は週1〜2回行い、時間は15〜20分程度、期間は1年間とした。評価項目は握力、Timed Up & Go Test（以下TUG）、機能的自立度評価

【考察】

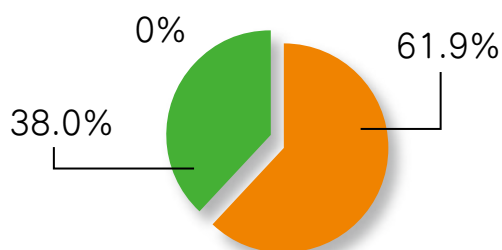
今回の調査結果では、握力、TUG、FIM運動項目は維持し、FIM認知項目は低下していた。

【結果】



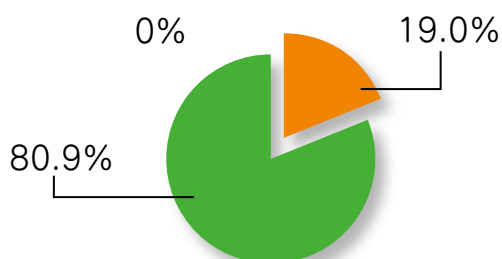
【アンケート内容と結果】

- マシンをして体が軽くなり、力が出しやすくなりましたか？



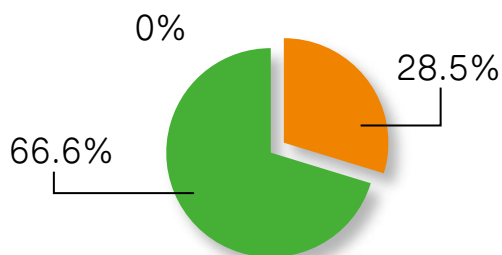
マシントレーニングの様子

- マシンを受けて日常生活に活気が出てきましたか？



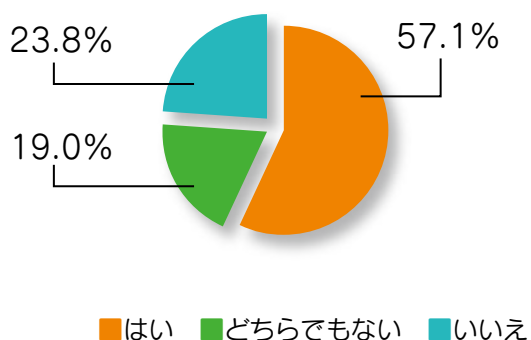
握力は全身筋力の指標とも言われており、高齢者でも積極的に測定することをするめられている。TUGは下肢筋力やバランス能力、歩行能力、日常生活機能と関連性があり、さらには転倒リスクの有無も評価できる。握力やTUGは加齢により低下すると報告があるが、今回の調査では握力、TUG共に維持することが出来ており、マシンは高齢者のリハビリに有効であるのではないかと考える。FIM運動項目に関して、林らは(1)要介護者の日常生活動作には運動機能の多くが関係しており、日常生活動作が自立するためには歩

- マシンを受けて日常生活が楽になりましたか？



行速度が最も重要であると述べている。今回の調査でTUGは維持されており、歩行速度と日常生活動作の関連性を再確認することが出来た。FIM認知項目に関して、横井らは(2)認知は低下していた。横井らは(2)認知機能障害の進行に伴い、日常生活動作は著名に低下すると述べている。しかし、今回FIM認知項目の低下にも関わらず、FIM運動項目を維持することができたのは、マシンは認知症を有する者に対しても、日常生活動作の維持が期待できるのでないかと考える。

- マシンの時間（15～20分）は丁度良いですか。



日常生活動作の維持に繋がることが分かった。最後に、今回の調査で有意差を得ることが出来なかった原因として、例数不足が考えられる。今後は例数を増やし、再度調査を行い、マシンの効果を検証していきたい。

【参考文献】

- (1) 林悠太、鈴川芽久美、他…要介護高齢者の運動機能と運動FIMとの関連 2012年
- (2) 横井輝夫、岡本圭左、他…理学療法科学18巻4号…225P-228P, 2003年

研 究 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

その人らしい看取りつてなんだろう コロナ禍での看取りを通して

〈介護老人保健施設あさひ（鹿児島市）〉 〈発表者〉 介護福祉士 日高 夏美
〈共同研究者〉 看護師 二木 由加里 介護支援専門員兼介護福祉士 肥後 正道

【はじめに】

当施設においては、新型コロナウイルス感染拡大の第5波の期間中に2名の方の看取りを行った。面会制限により家族と過ごす時間がほとんどなかったことや、感染予防のために変化した業務に追われ十分な関わりが持てず、スタッフからは「家族と会わせてあげたかった」や「もつと関わりが持てたのでは」等の声が聞かれ、様々な葛藤のある看取りとなった。また、ケアを振り返る中で果たして「その人らしい看取り」が出来たといえるのだろうかと考えようになった。今回は、2名の方への看取りケアについて振り返ると共に、そこから見えてきた当施設における「その人らしい看取り」を実現するための課題について発表する。

【事例紹介】

A氏：91歳 女性 レビー小体型認知症

他施設入所していたが尿路感染症にて入院。加療行っても改善せず看取り方針となり当施設入所

B氏：88歳 女性 乳癌・膵癌 自宅で生活されていたが心不全にて入院。入院中に癌が見つかるも本人へは未告知。

治療行わないとの事で看取り方針にて当施設入所

【方法】

今回はデスカンファレンス後にスタッフへ2名の看取りの振り返りと看取りケアについての記述式アンケートを実施

【経過及び結果】

A氏：入所直後から体調は不安

定で、入所期間も短かったため、本人についての理解が浅い状態でのケアとなった。

看取りの経過：ぬいぐるみが好きとの家族からの情報あり、居室で臥床時本人の目線の位置にぬいぐるみを設置。歌を唄う事も好きであり、日中訪室時に覚醒していれば、一緒に歌を唄った。発熱が多

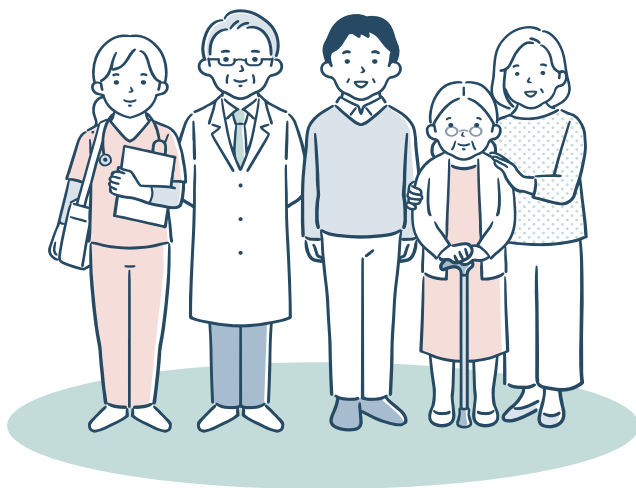
く、入浴中止となる事が多かった。酸素吸入を実施していたため、離床出来る事が少

なく、居室で過ごされる事がほとんどであった。

B氏：体調が悪化した時点で入所後1年以上

経過しており、スタッフの本人への理解は深まった状態であった。看取りの経過：食欲低下に伴い、血糖コントロール不良がみられた。当初は出来る限り食事を摂取してもらえよう介助を行ったが、本人さん「食べたくない」との意思表示がはつきりしており、





本人の意思を尊重し、無理な介入は控える事にした。倦怠感が増してから車いすで移乗し、フロアのがやがやとした雰囲気の中で過ごされる事を好まれた。離床が難しくなってきたからは、人の気配が感じられるよう、居室移動を行った。全身浮腫がみられ、浸出液もある状態で処置が必要であったが、皮膚が過敏になってきている事もあり、処置やオムツ交換で身体に触れる

際には苦痛が強いようであった。

（共通した課題）

- ・面会が出来なかった事で、現場スタッフと家族が話をする機会が少なく、ささいな変化の報告の機会が減り、家族への精神的ケアが出来なかった。
- ・現場スタッフと家族が話をする機会がほとんどなく、利用者の理解を深める事が出来なかった。

（スタッフアンケート結果）

「2名の看取りの振り返り」

- ・「家族と会わせてあげなかった」という声が最も多かった。
- ・次いで業務に追われ、十分な関わりが持てなかったのではないかと、もつと訪室して声掛けが出来たのではないかと、という自分のケアに対する反省が多かった。
- ・また、記録が十分に書けていない事や家族との情報共有の難しさを感じた、との声もあった。

「看取りケアに関して不安に思う事や苦手な事に

ついて」

- ・実際に亡くなった場面に関わった事がなく、「いざという時にどうしたら良いのか分からない」「看取りケアに初めて関わるため、看取りケアがよく分からない」といった声が多かった。
- ・また、吸引や処置が必要だと思われるが、本人が嫌がったり、苦痛を伴ったりする場合の対応に迷いを感じるとの声もあった。

【考察】

今回の事例の振り返りを行った事で、「コロナ禍であった」という事だけが心残りのある看取りとなった要因ではないのではないかと考えるようになり、当施設における看取りケアの在り方を見つめ直す大きな機会ともなった。当施設における課題としては、大きく分けて3つ挙げられる。

- ① 利用者への理解を深め、なぜそうするのか根拠を持ってケアを行う事
 - ② 家族との情報共有の工夫
 - ③ スタッフの思いを共有する場を作る事と看取りケアに関する教育を充実させていく事
- 今後、今回見えてきた課題を少

しずつ解決し、本人・家族・スタッフともに少しでも後悔の少ない「その人らしい看取り」が実現できるようケアに臨んでいきたいと思う。



研 究 究 め る

よりよい介護をみざし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

オリーブオイルで皮膚乾燥の予防・改善

〈介護老人保健施設 希望の里（霧島市） 准看護師 福丸 愛子 介護福祉士 福丸 順子 介護士 西田 弥生 福丸 愛子 介護福祉士 早川 愛子 介護福祉士 西田 弥生〉

【はじめに】

高齢者の皮膚の特徴として汗や皮脂の減少により皮膚の持つバリア機能が低下し、乾燥が引き起こされる。

当施設では、入所者の皮膚乾燥に対し保湿目的で入浴後、ワセリン塗布を行っていたが、老人性乾皮症により、掻痒感、落屑、魚鱗癬が見られる状態であり、多くの入所者が乾燥傾向であった。このことから、保湿不足による掻痒感、不快感を少しでも解消し快適に過ごして頂くため、保湿効果だけでなく肌を柔らかくする効果や肌にツヤを出す効果など様々な効果が期待できるとされているオリーブオイルへ変更し使用した。その結果、皮膚状態に若干の変化が見られたので報告する。

【方法】

①今回特に皮膚乾燥の強い女性3名（うち経管栄養者1名）、男性3名（うち経管栄養者2名）を対象とし令和3年2月23日より入浴前日（火・金）に皮膚状態（水分・皮脂・弾力量）を肌チェッカーで測定を行い、週2回の入浴後（水・土）に全身へのオリーブオイルの塗布を行う。

職員が対象者を把握できるようプレートを使用。

②令和3年4月より入浴翌日（日・木）へ皮膚状態の測定日を変更し保湿効果を確認する。

オリーブオイルの塗布は週2回のまま行う。

【結果】

取り組み開始時、入浴日前日の皮膚状態は対象者全員乾燥が著しい状態であり、数値的には上肢・下肢・背部の三カ所測定で32%と低い値であった。通常、皮膚の水分量は40～50%とされているが、

入浴後にオリーブオイルを塗布することによって約一カ月後より背部が入浴日前日測定で34%と若干の測定数値の変化が見られるようになってきた。

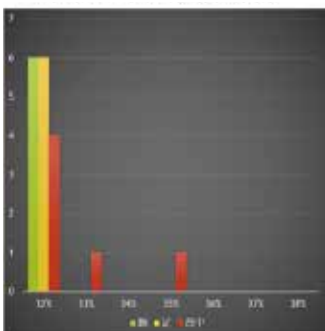
しかし、上肢と下肢には変化が見られない状態であった。保湿効果を確かめるため、4月よりオリーブオイルを塗布した翌日に測定を変えたところ上肢36%・

チェック表

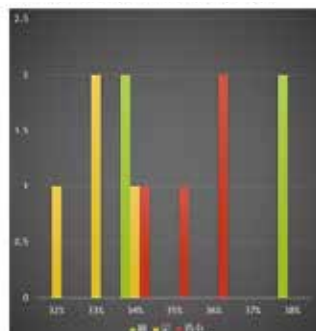
氏名	水分	皮脂	弾力
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%
〇〇〇	32%	32%	32%

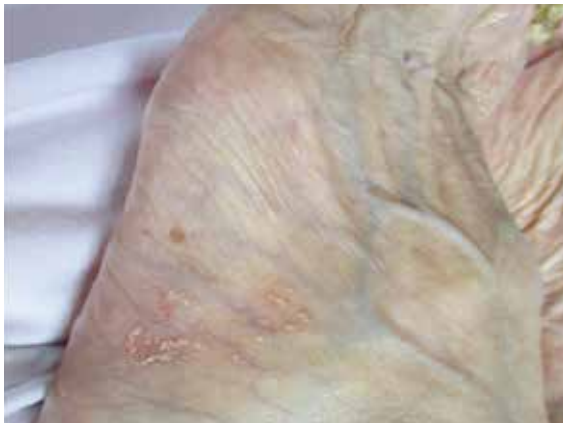
結果②

初回測定（2回塗布入浴前）



最終測定（3回塗布入浴後）





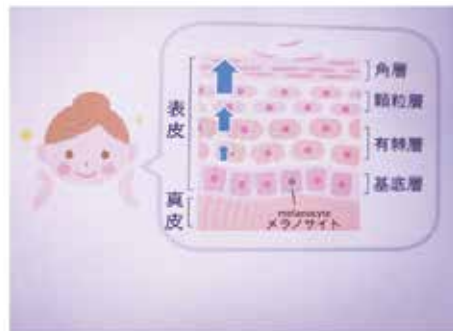
取り組み後



取り組み前

肌の仕組みと乾燥

- 生活習慣による影響
ターンオーバーの乱れ
- 紫外線
肌の表面へのダメージ、
角層から水分を奪う
- 年齢
肌のバリア機能の低下



下肢34%・背部34%と三方所全部に変化が見られるようになってきた。この結果を踏まえ週二回の塗布を週三回へ変更し皮膚状態の観察を続けることとした。結果、取り組み最終時は上肢38%・下肢34%・背部36%と乾燥傾向が改善していると思われる測定値が出ており、入所者からも改善しているとの声を聞くことができた。

オリーブオイルに含まれる主な成分

- オレイン酸トリグリセリド
皮脂のバランスを整え、乾燥を防ぐ
- ビタミンE
ターンオーバーを整える
- ポリフェノール
天然の抗酸化物質



【考察・まとめ】
入浴直後の水分を多く含んだ肌に保湿を行うことは皮膚の潤いを保護し、乾燥を予防することに効果的であると考える。しかし、今回測定日を限定していたため保湿の持続性が不確かな状況であった。毎日測定することで持続性の評価ができたのではないかと考える。
皮膚状態については、魚鱗癬のある入所者（1名）は魚鱗癬が消え、

皮膚状態の改善が顕著に表れた。その他入所者に関しても数値的には変化があまりなかったが、落屑と目に見える乾燥はなくなってきた。
今後高齢者の特徴を考慮したケアを実践していきたい。



【物価高騰に係るアンケート調査結果】

塩田知事に対して物価高騰に対する
介護施設等への支援を要請

原油価格の高騰や円安に伴う物価高騰の影響に直面している老健施設も多いことと思えます。しかしながら、老健施設では公定価格であることから、値上げ等により利用者に転嫁出来ない事情にあります。既に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が国において措置されているものの、県及び市町村では学校給食や生活困窮者支援等が主で、高齢者施設に対する支援は未だ予算措置されていない状況にあります。

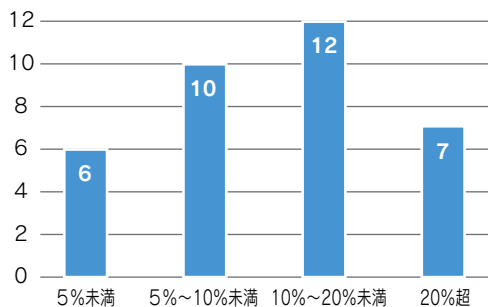
そこで、当協会としては、老健施設でも活用できるような『物価高騰対応分』として交付金の予算措置を強く要望するため、ブロック代表事務長のご協力を得て先般「物価高騰に係るアンケート」を実施したところです。

アンケート結果によれば、ほとんどの施設が光熱水費、食材料費及びガソリン価格の高騰を実感しており、施設経営への影

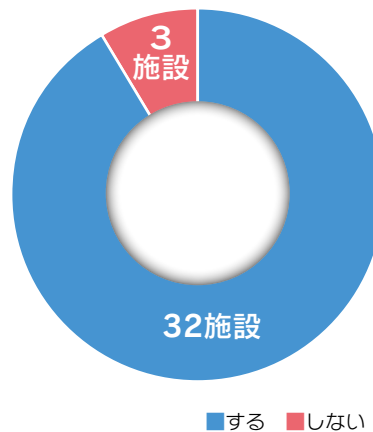
物価高騰に係るアンケート
(実施日：令和4年8月8日) 回答者 35 施設

有効回答率 46%

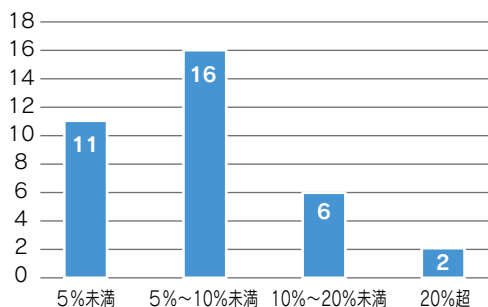
2 高熱水費の高騰は対前年度比どの程度の上昇率でしょうか。



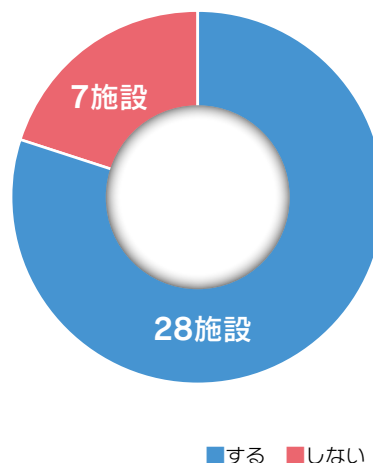
1 光熱水費の高騰を実感しますか。



4 食材料費の高騰は対前年度比どの程度の上昇率でしょうか。



3 食材料費の高騰を実感しますか。





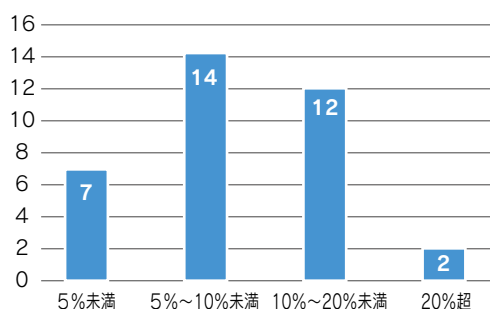
中央竹内政調会長（衆議院議員）、右隣前原くるみ理事

響を懸念しています。残念ながら、県内感染者の爆発的な拡大の影響もあつて、有効回答率が46%と下がってしまいました。トへのコロナ対応の中、アンケートへの協力に感謝します。

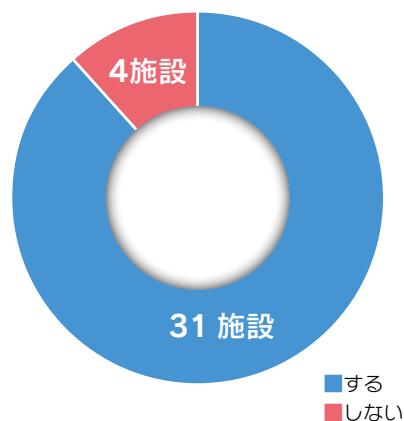
早速このアンケートを携えて先日行われた公明党政策要望懇談会で前原くるみ理事から竹内政調会長をはじめとする議員団に老健施設の現場からの声を陳情したところです。更に8月22日に塩田鹿児島県知事に対して老健協及び日本GH協と連名で物価高騰に対する支援を要請しました。

（老健協会事務局長 下鶴 毅）

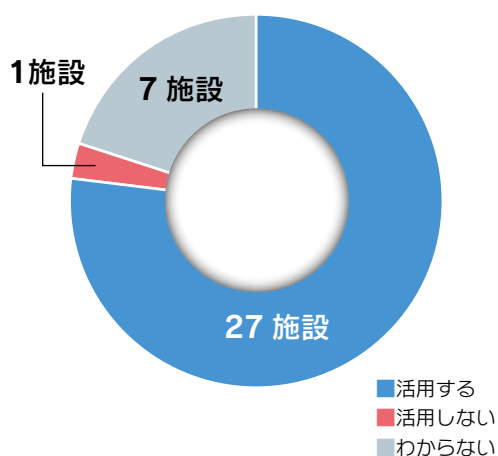
6 ガソリン価格等は対前年度比どの程度の上昇率でしょうか。



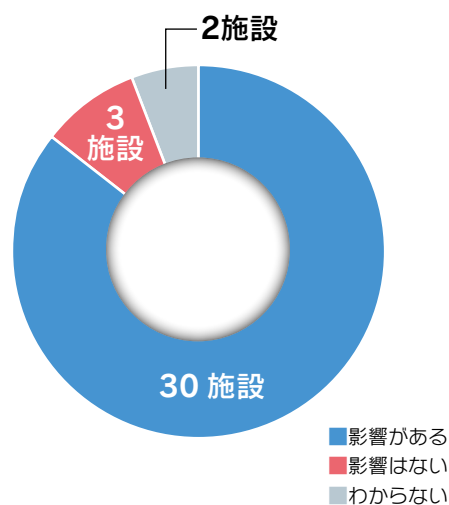
5 ガソリン価格等の高騰を実感しますか。



8 コロナ禍における原油価格・物価高騰対応に係る地方公共団体の交付金があれば活用しますか。



7 物価高騰等は施設経営に影響を与えていますか。



協会だより

令和4年6月～

●令和4年度第1回事務長部会、看護・介護部会及び支援相談部会

開催日：令和4年6月22日(水)14:30～16:00

場 所：医師会館3階中ホール及びZoom等によるハイブリッド方式

テーマ：「高齢者施設におけるACPの実践～何時から、どのように進めるか！」

講 師：江口 恵子 先生
(社会福祉法人博愛会相良病院 博愛会顧問)

●令和4年度第1回事務部会

開催日：令和4年7月7日(木)14:00～16:00
(質疑・応答時間を含む)

場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール

テーマ：「成年後見制度について」

講 師：田代 みゆき 先生
(司法書士 田代司法書士行政書士事務所)

●就活セミナー及び介護の仕事理解促進事業

開催日：令和4年8月7日(日)10:00～16:00

場 所：サンロイヤルホテル

●介護施設等外国人留学生支援事業(県との意見交換会議)

開催日：令和4年8月29日(月)15:00～17:00

開催方法：オンライン

●令和4年第1回給食部会

開催日：令和4年8月31日(水)14:00～16:00
(質疑応答を含む)

場 所：ハイブリッド方式
(会場及びZoomによる配信)

テーマ：「低栄養・サルコペニアを防ぐための栄養療法～管理栄養士の立場から～」

講 師：山田 悠史 先生
(名古屋市立大学病院臨床栄養管理室副室長)

●令和4年度第1回かごしま外国人材受入活動推進会議

開催日：令和4年9月7日(水)10:00～11:30

開催方法：オンライン

●令和4年第1回PT・OT・ST部会

開催日：令和4年9月7日(水)14:00～16:00

場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoom等による配信

テーマ：「通所リハビリについて」(仮題)

講 師：三好 貴之 先生
(株)メデックプランニング 代表取締役)

●第9回県民公開講座

開催日：令和4年11月26日(土)14:00～16:00

場 所：センテラスホール

テーマ：「キャンプと災害対応能力について」(仮題)

講 師：福満 博隆 先生
(鹿児島大学総合科学地域総合教育学系准教授)

《ご参考》

●第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫

開催日：令和4年9月22日(木)～23日(金)

場 所：神戸ポートピアホテル、神戸国際会議場 他

テーマ：新たな時代をいきぬくために
～今、老健ができること～

●第21回九州ブロック介護老人保健施設大会 in 佐賀

開催日：令和4年12月15日(木)～16日(金)

場 所：佐賀市文化会館

テーマ：がばいよか老健
～令和時代の老健の在り方とは～

(※)本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。
詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。

協会からのお知らせ

パルスオキシメーターの貸出し始めました!

新型コロナウイルスの県内感染者の爆発的拡大を受けて、クラスター発生した施設から、現場で不足するパルスオキシメーターを要望する声が多数あったことや県(地域振興局)の衛生資材等の備蓄にもないことを踏まえ、当協会が「貸出用」にパルスオキシメーターを確保したところです。つきましては、必要な場合、ご遠慮なく、当協会までご連絡ください。但し、貸出枠には限りがございますので、貸出しできない場合はご了承ください。



老健に入るためのご案内

1つの事例

入院中の父を入所させたい

【質問】

70歳の父が脳梗塞で入院中です。病院での治療を終え、要介護2の認定を受けました。歩行が不安定なので、いったん老人保健施設に入所し、リハビリを受けたいと考えています。老人保健施設へ入所するにはどのようにすればいいのでしょうか。

【お答え】

介護老人保健施設（以下老健）は、病状が安定して、病院での治療よりも、看護や介護に重点をおいたお世話を必要とされる高齢者を対象とした施設で、高齢者の心身の自立を支援し、親しみやすい環境の中で、家庭生活への復帰を応援します。入所の利用対象者は要介護1～5の認定を受けられた方です。

以上のことから、このケースは老

健の入所対象になると考えられます。施設入所までの流れは次をご参照下さい。

まず施設を探す

現在、鹿児島県内には76の老健があり、各地に点在しています。これらの老健については、役場の介護保険窓口で紹介してもらうことができます。他、電話帳の「介護老人保健施設」欄や本誌巻末でも連絡先を知ることができますので、近くどんな老健があるのか探してみして下さい。

気軽に相談を

施設が見つかったら相談してみましょう。老健には必ず「支援相談員」があり、入所等の相談に応じていますので、相談時には支援相談員を尋ねてみて下さい。相談の形は電話でも直接足を運んで

もかまいません。

施設からは利用者ご本人とご家族について、また要介護度や連絡先などを確認させていただき、それに併せて施設の説明を行いますので、料金や待機状況など不明な点は何でも気軽に聞いて下さい。要介護認定を受けていない場合でも、申請の仕方などケースに応じた説明を行いますのでご心配いりません。

入所待機の申し込み

相談の後、利用者側が入所を希望され、施設側も受け入れ可能と判断しましたら、入所待機の申し込みを行い、一旦待機に入ってください。申し込み方法や待機状況は様々で、施設によっては電話での入所申し込みが可能但也有りません。ですが、老健についてより知っていただくためにも、時間をみつけて1度施設を見学される事をおすすめします。

待機中は

入所日が決定するまでの間に、利用者の状態の変化や、他施設への入所決定等があり、待機の必要がなくなれた場合には、待機中の施設へ連絡をいただくと助かります。

入所までの大まかな流れは、上記のようになります。また、ホームページも参考にしてみてください。

老健への入所の大まかな流れ

利用者・家族

施設探し

※老健の連絡先については、市町村役場介護保険窓口で紹介してもらうことができる他、電話帳の「介護老人保健施設」欄や、本誌巻末でも連絡先を知ることができます。

電話相談

※老健には必ず「支援相談員」があり、入所等の相談に応じていますので、相談時は支援相談員を尋ねてみて下さい。

施設見学

施設の説明に併せて
・利用者の状態
・要介護度（未申請の場合はお知らせください）
・連絡先 などお尋ねします。

※施設見学の際は事前に各施設へ電話にてご連絡ください。

利用者側の入所希望+施設側の受け入れ可能判断

入所（待機）申し込み

※申し込み方法・待機状況は施設毎に異なります。施設によっては電話で入所申し込みが可能な施設もありますので、気軽にお尋ねください。しかし、老健についてより知っていただくためにも、一度施設を見学されることをおすすめします。

入所



ぶらぶらが素敵 かごしま

vol.9

東川隆太郎

NPO法人まちづくり地域フォーラム・
かごしま探検の会代表理事



石谷の石坂



町田家の墓

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

旧松元町に点在する 知られていない資源

現在は鹿児島市に合併した旧松元町にあたる地域は、鹿児島市街地のベクトタウンとして住宅造成も進み変化の著しい地域である。昔から、主産業が茶であるだけに茶畑も広がり、収穫だけでなく、手もみ茶の体験などができる仕組みや施設が充実している。今回は、そんな鹿児島市松元地域に点在する案外知られていない資源を紹介したい。

まず、江戸時代は町田家の私領地であった石谷地区には、道路の真ん中に珍しい石畳の道が保存されている。慶応元（1865）年に英国へ向かった藩費留学生のひとりに町田久成がいる。彼は、その領主である町田家の当主たる人物でもある。その久成に招聘されたのが、勤皇の志士として寺田屋事件で亡くなった有馬新七。新七は石谷の青少年育成のために尽力し、その教育の一環として重い石で道普請をする作業を罰として命じた。その当時の石畳道が、石坂として一部保存されている。他にも石谷には、町田家の墓地や信仰していた熊野神社などが点在している。

次に薩摩松元駅近くには、珍しい名前
の神社がある。松元にあるのに小長崎と
いう名前の神社である。長崎を代表する



小長崎神社



牟田の田の神



直木の田の神



熊野神社



上坊石塔群



入佐の田の神



内田下の田の神

行事の「おくんち」で有名な諏訪神社から勧請されたことから小長崎という名前になったという。歴史的にも古く、享祿4（1531）年の棟札が保存されていることから、それ以前にはあったと考えられる。

鹿児島市役所の松元支所近くには、天保5（1835）年に建立された田の神様がある。内田下の田の神といわれ、高さは約63センチと小ぶりながらも顔の表情と自然石に直接彫り込まれた具合がとってもユーモラス。他にも松元地域には、珍しい田の神が多数点在している。

松元中学校の近くの小高い丘の上にひっそりと佇んでいる上坊石塔群は圧巻。五輪塔や逆修塔と呼ばれる石塔が所狭しと斜面地に並べられている。これらの石塔群は鎌倉中期のものと考えられていて、税所氏や紀氏といった豪族のものでないかとされている。また小高い丘自体も山城の一部ともいわれている。

主にシラスの台地とその谷あいからなる複雑な地形が特徴的な松元地域だが、様々な時代の史跡があることから人々が長く営みを続けてきたことを改めて感じる。

（ひがしかわ・りゅうたろう） 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を行っている。

こぼれおちた

ものもの

33

三角 みづ紀



一年のうちに三回、夫に手紙を書く。誕生日とクリスマスと、バレンタインデー。素敵なポストカードを見つけたら買い求めて、引き出しにしまっておく。出番まで時間を要するので忘れてしまうこともあるけれど、三回のために厳選した絵葉書には愛着がある。

年をとると誕生日は楽しみではない。大人たちがそういうふうに関心を持っていた記憶がある。でも自分が大人になってみたら、誕生日は変わらず待ち遠しい。みずからの生まれた日もさながら、誰かを祝うって眩しい行為だと感じている。それが一方的で、祝う側の満足を目的としていても。

ありがたいのは日常的に用いる言葉だが、おめでとうと言う機会は少ない。祝いの挨拶は数えるほどしか使わない。だから尚更、大切なひとの誕生日は祝福したくなる。

今年は早めのプレゼントとして、

お祝いの挨拶記す



温泉旅行へ出かけた。車に揺られて二時間半ほどで到着するお氣に入りの宿へ。のんびりと過ごし、じゅうぶんな贈り物になった。しかし、当日もやつぱり重要なのだ。三十六

回目の誕生日には、クジラの絵が印刷されたアメリカの古いカードを選んだ。春のうちに購入していた二つ折りのカードは小さいもので、特

別な一日をささやかに祝いするのに適している。

そして、近所のお菓子屋さんでケーキを注文した。可愛らしい苺のケーキ。電話で相談しつつ、受ける時刻を約束する。

誕生日の朝は曇っていたものの、しっかりと夏の空をしていた。七月に生まれたひと。わたしは花水木が咲きほこる春に生まれた。名前の由来もそこにある。

三十六年前を想いつつ、おめでとうを伝える。かつて、この世に生を享けた瞬間に祝福されたように、わたしも祝福する。

いつもよりちょっとだけおしゃれをして、地下鉄に乗って街へ向かう。彼が両親と通っていた中華料理屋で昼食をとり、デパートで日用品を眺める。わたしのお気に入りの白い日傘が、夏の装いをしている。ひらひらと風が吹く。日が射して目を細める。ふたりでひとつのアイスコーヒーを飲みながら歩く。

帰り道にケーキ屋さんのドアをひらいたら、甘い香りが漂っていた。特別な空気を吸いこむ。きみは夏に生まれた。札幌の涼しい夏の、とある一日にはじめて世界に触れたのだ。

母親の体内からこぼれおちたもうひとつの命はあたらしい。さまざまな事情をかかえていたとしても、

おめでとうと声にしたい。いまこの瞬間にも、どこかで誰かが生まれている。人間じゃなくとも命が生まれている。

砂漠で、海で、森で、地球の裏側で、世界に触れたあたらしい命は、等しく明るんでいてほしいと願う。

「きみの誕生日」

習慣になったとしても、けっして忘れたくないいつもより丁寧な文字日付も記したカードに、おめでとうを添えるこの一年も光に溢れて満ちたりるように祈る

病めるときも健やかなるときも、富めるときも貧しきときも、とびきりのカードを支度して、気持ちばかりのケーキも用意したい。プレゼントはなくてもいい。祝福の言葉がなによりの贈り物であれば、ほんとうは何も必要ないくらい。

お祝いの挨拶を声にして記して、表現して、はじめての一年が何度でもはじまる。

三角みづ紀（みすみ・みづき） 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い、国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回（平成26年度）萩原朔太郎賞受賞。



屋台村の看板



再始動した屋台村。女性客も気軽に訪れて飲食を楽しんでいる



コの字形のカウンターで地場産の食事に舌鼓

旧屋台村の横丁の雰囲気は残した
ままだ

エリアを示す提灯が下がり訪れる人を誘う

バスチカ屋台村 (鹿児島市中央町)

は名称や理念を継承し、近くの商業施設「i-Ka (ライカ)」1920の7店舗も合わせた形で復活した。NPO法人が運営。コロナ禍で打撃を受けた鹿児島島の観光や飲食業の再興を図る。

地下1階と聞き、「狭くて息苦しいのではないかと不安に思ったが、訪れてみると全く違った。フロアは「北薩摩」「南薩摩」「離島」「大隅」の3つのエリアに分かれ店舗が配置してある。それぞれコの字形のカウンター席や

復活 飲んで語って交流

JR鹿児島中央駅近くの鹿児島中央ターミナルビル地下(通称バスチカ)に「かごしまふるさと屋台村」が7月オープンした。県産の食材を使った料理や飲み物を楽しめる18店舗が軒を連ねる。

2020年末に終了した旧屋台村は9年近くで約400万人が訪れた観光名所だった。新屋台村

テラス席を設置。提灯やイルミネーションが飾られ、懐かしい横丁気分も味わえる。

地魚の刺し身、県産ウナギ、地鶏、黒豚、焼酎だけでなくワインが飲める店もある。どの店に入ろうか悩んでウロウロ。指宿・喜入にこだわり天ぷらなど提供する店のオーナー 追立大地さん(37)

は「食や会話を通し、いろいろの縁を生む場所です」と村の魅力話す。カウンターで飲んでいた40代男性会社員は「自分にとってパワースポット。楽しい会話が来し、おいしいものを楽しんでいます」と笑顔。

消毒やアクリル板設置を徹底した新屋台村がアフターコロナの新たな交流の場になることを期待したい。営業時間は午前11時半～午後11時半(一部店舗を除く)。

(編集委員 米森)

ふるさと「フォーカス」

ろうけん広場

「スマホ片手に」

珍しさ、面白さ、楽しさを見つけて、あちらこちらぶらぶら。目をこらすと、いろんな場面に出くわすものです。

「何の行列だろう?」。鹿児島市の山形屋1号館と2号館との間に長蛇の列。焼き芋を求める人たちでした。焼き上がり時間は1日6回。8月の真昼でしたが、並ぶほどおいしいのでしょう。



鹿児島市金生町



J R鹿児島中央駅近くの民家の門柱です。沖縄などで見られる伝説の獣像「シーサー」。魔除けの意味があるそうです。

J R鹿児島中央駅近く

「あなたのまちのヒーロー」は消防団員。子どもたちが思いを託した鮮やかなシャッターラッピング。鹿児島市内で見つけました。



鹿児島市西千石町



J R指宿駅前

白と黒のツートンカラー。観光特急「指宿のたまて箱（いぶたま）」を模した「いぶたまポスト」です。J R指宿駅前に7月登場しました。同じ指宿枕崎線の西大山駅の「幸せを届ける黄色いポスト」と並ぶ観光スポットになればいいなあ。



千葉しのぶさん

秋編

かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。
「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。
2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



ハヤトウリの佃煮

ハヤトウリは中央アメリカが原産で、大正時代、国内で初めて鹿児島で栽培され、薩摩隼人にちなみ命名されたといわれています。10～11 月が旬で、緑色とクリーム色のものがあります。薄く切り漬物や佃煮にすると、しゃきしゃきコリコリと食感がよく噛み応えが楽しめます。ショウガをピリッと効かすのがコツです。

- ハヤトウリ 300g
- ショウガ30g
- 塩 小さじ1
- 炒り白ゴマ 大さじ1
- 調味料
(砂糖大さじ4,
薄口醤油・濃口醤油各大さじ1,
酢大さじ2)

レシピ
作りやすい
分量

- ① ハヤトウリは四つ割にして種をとり、皮をむき、2～3ミリの厚さのちょう切りにする。
- ② ①に塩をまぶし30分おき、水気を絞る。
- ③ ショウガはせん切りにする。
- ④ 調味料を火にかけ沸騰したら②③を加え、汁気が少し残るくらいまで中弱火で煮つめる。火を止め、炒り白ゴマを和える。



ハヤトウリは皮をむいた果肉を触った際、手荒れすることがあるので、調理用手袋をした方が良いでしょう。

かつおのごま漬け

カツオは群れをつくって黒潮にのり、春は北上し「のぼりかつお」、秋には南下するので「もどりかつお」と呼ばれています。今の時期のものはよく脂がのってトロツとした食感です。刺身にして、白ゴマと共に醤油だれに漬けてみました。小鉢に盛って山芋のすりおろしをかけてもいいし、アツアツのごはんのにのせてもおいしいです。お茶漬けもおすすめです。

レシピ
4人分

- カツオ(刺身用) 200g
- 調味料(濃口しょうゆ・本みりん各大さじ2)
- 炒り白ゴマ 大さじ1
- シソの葉 適宜

- ① 炒り白ゴマは包丁で軽く刻み、調味料と合わせる。
- ② カツオは0.5センチ厚さに切り、①に1時間漬ける。
- ③ 器に盛り、千切りのシソの葉を天盛りにする。



刺身はやや厚めに切り、1時間をめどに漬けてみましょう。

介護用品 あれこれ

推奨福祉用具のご紹介

～ “できる”を増やせる前腕支持型歩行車のご紹介～

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

上肢の筋力低下や体幹不安定などの状態の方に適応できる歩行車として、前腕支持型歩行車を選択されるケースが多くありますが、在宅の環境では「前輪が小さくて段差越えができない」、「大きすぎて廊下を曲がることできない」、「物を運ぶことができない」など、「生活の道具」としての使い勝手の悪さを時々耳にする事があります。

そこで、今回は「自分のペースで“できる”を増やせる前腕支持型歩行車」を開発コンセプトとして、今年の春発売されたアロン化成株式会社の「リトルターンZシリーズ」を紹介させていただきます。



リトルターン ZT (トレイ付き)



リトルターン Z 抑速付

「リトルターンZシリーズの特徴と利点」

①狭い空間でも小回りできるコンパクト性

日本家屋に多い尺貫モジュールやメートルモジュールの廊下幅で、360° 方向転換可能なコンパクト設計 (標準タイプ最小旋回径 774mm、抑速ブレーキ付きタイプ最小旋回径 799mm)

②小回りしやすいと感じさせ、壁を傷つけにくい回転補助ローラー装備

狭い空間での方向転換時、回転補助ローラーを壁に接触させることで、壁を傷つけにくく、スムーズで抵抗感なく方向を変えることができます。

解決手段**コンパクトな製品サイズと小回りを補助する
回転ローラー機能****最小旋回径
77.4cm**

コンパクトでも
足元の内寸幅は
36cm と大きく、
足送りがしやすい

**回転補助ローラー**

旋回時に壁に当たっても回
転補助ローラーが回転を補
助するので、狭い家の廊下
でも楽々小回りができ、一
人でも移動できます。

最小旋回径が 77.4cm と小さいため、家の狭い廊下でも小回りが利きます。 ※抑速付は 79.9cm

③ ゆったりよりかかれ、方向転換などの操作がしやすいアームレスト形状

前腕部と手掌で無理なく操作することが可能なアームレスト形状で、方向転換時などに前腕部の横ずれ防止のため両端が突起形状となり、パッド部は弾力性のある素材です。

ゆったり寄りかけれる**アームレスト**

横ずれ防止のための突起形状はハの字型のため、自然な姿勢で寄りかけることができます。

**④ 立ち上がり補助グリップ付き**

ベッドや椅子から立ち上がる際に支えとなる「立ち上がり補助グリップ」を体重がかけや位置に装備。更に、誤操作の少ない前後連動ブレーキで安全性がアップしています。

解決手段**立ち上がりを補助するグリップ機能****立ち上がり
補助グリップ**

従来までのリトルターンの安定性と、手元の補助グリップで、ベッドや椅子から安定して立ち上がることができます。
これによりスムーズに歩行車を使用することが可能です。

終わりに

これまで説明しました機能の他にも、ごはんやお供え物を運ぶのに便利なトレー付きタイプ、使いやすい向きに装着可能なバッグ、コンパクトに収納できる左右折りたたみ構造、安全対策の抑速ブレーキ付きタイプなど、生活の道具としての使い勝手と安全性を考慮した、まさに「自分のペースで“できる”を増やせる」歩行車だと思います。

また、現在入所中の方が在宅復帰される際に、入所中から在宅生活を想定した使い勝手の良い歩行車を使っていただくことは、安全性に寄与するだけでなく、生活範囲の拡大にもつながると考えます。

*文・写真 アロン化成株式会社 商品説明資料及び、リトルターンZカタログより引用

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



⑦ろうけん始良

〒899-5652 始良市平松5062
☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474

希望ヶ丘病院
居宅介護支援事業所ろうけん始良
訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘

〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255

青雲会病院
居宅介護支援事業所青雲



⑨アメニティ国分

〒899-4301 霧島市国分重久361-1
☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515

鶴木医院(指定介護療養型医療施設)
うのきデイサービス(認知症専用)
ヘルパーステーションアメニティ国分

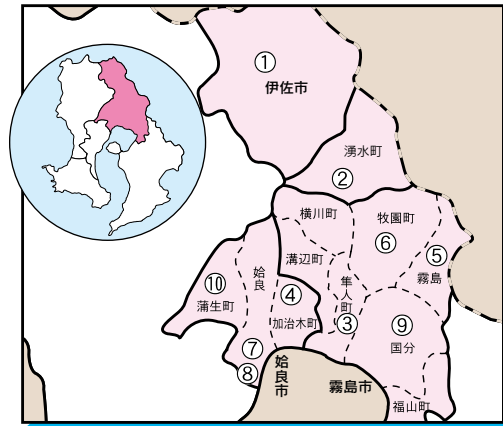


⑩ろうけん大楠

〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338

ろうけん大楠グループホーム「たんぼ」
ろうけん大楠居宅介護支援事業所
大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと

〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868

大口温泉リハビリテーション病院
ことぶき園(特別養護老人ホーム)
グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑

〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
☎0995-74-3300 FAX 0995-74-2504

あいらの森ホスピタル
グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
グループホーム愛の里



③希望の里

〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359

隼人温泉病院(療養型病床あり)
訪問看護ステーション姫城
グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木

〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756

加治木温泉病院
加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
龍門の里(軽費老人ホームA型)



⑤きりしま

〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415

霧島杉安病院
訪問看護ステーションあんしん
グループホームゆめ

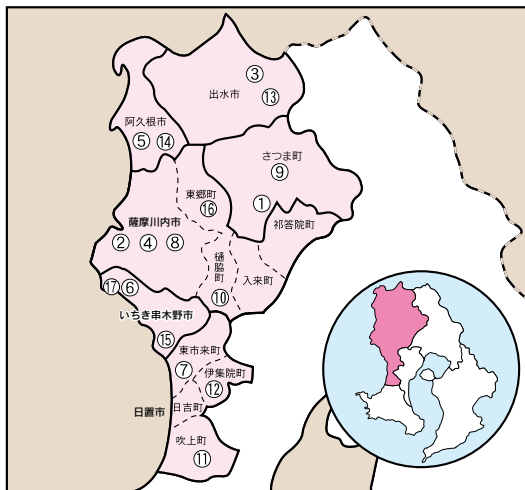


⑥サンライトホーム

〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387

霧島桜ヶ丘病院
霧島青葉園(身体障害者療護施設)
霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ

〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134

クオリアリハビリテーション病院
訪問看護・リハクオラU
グループホームアリエ



②あじさい苑

〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373

薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
きららクリニック
グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院
〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
☎099-272-5181 FAX 099-272-5999

湯田内科病院
ケアセンターリエゾン日置
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ
〒899-0214 出水市五万石町281
☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008

しもそのクリニック
ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ
〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238

黒木胃腸科外科医院
グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき
〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352

丸田病院
吹上園・市来松寿園
市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム
〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313

上村病院
グレースホーム訪問看護ステーション
グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜
〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070

えんでん内科クリニック
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)
グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健
〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
☎099-225-3582 FAX 099-224-4096

植村病院
ケアハウス出合い坂
居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出合い坂



②スイートケアなかよし
〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
☎099-223-3390 FAX 099-222-6541

玉水会病院
いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム
〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
☎099-258-9180 FAX 099-257-5712

土橋病院
居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ
〒899-0217 出水市平和町336-1
☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161

吉井中央病院
ユニット型老健グランアージュ
鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター
〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120

永井病院
在宅介護支援センター 長生園
グループホーム 自立の家



⑤回生苑
〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788

内山病院
阿久根市在宅介護支援センター
桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑
〒896-0002 いちき串木野市春日町63
☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873

宮之原循環器内科
串木野市在宅介護支援センター
慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里
〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
☎099-273-5600 FAX 099-273-5700

前原総合医療病院
グループホーム あったかハウス
訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内
〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570

今村クリニック(整形外科)
薩摩川内市在宅介護支援センター
薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノはたるの里
〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007

立志病院
鶴田町在宅介護支援センター
居宅介護支援事業所 パラディーノはたるの里



⑩グラン・ベリテわき
〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600

市比野記念病院
翠泉苑(特別養護老人ホーム)
指月苑(養護老人ホーム)



⑪湯の浦ナーシングホーム
〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
☎099-296-5411 FAX 099-296-5422

外科 馬場病院
居宅介護支援事業所
(湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)



⑦おさしお

〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501

グループホームきらら
長崎内科
陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン

〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802

平和台病院
介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑

〒891-2124 垂水市錦江町1-140
☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280

垂水市立医療センター、垂水中央病院
垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ

〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105

肝属郡医師会立病院
居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた

〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201

はるびゅうクリニック
訪問看護ステーションふるる
居宅介護支援事業所サンセリテのがた



⑫ありあけ苑

〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
☎099-477-2331 FAX 099-477-2335

曾於医師会立訪問看護ステーション
曾於医師会立居宅介護支援事業所



⑬絆

〒891-2104 垂水市田神3536番地1
☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163

池田温泉クリニック
グループホームひまわり苑
小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑

〒891-0402 指宿市十町418-1
☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239

今林整形外科病院
明正会介護支援ネットワーク菜の花
(居宅介護支援事業所)

曾於・肝属地区



①高原ナーシングホーム

〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530

高原病院
末吉町在宅介護支援センター
末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり

〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727

池田病院
鹿屋長寿園(特別養護老人ホーム)
デイサービスセンター鹿屋長寿園



③ケアセンターやごろう苑

〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964

昭南病院
大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑

〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160

春陽会中央病院
高山町在宅介護支援センター
訪問看護ステーションたんぽぽ



⑤ヴィラかのや

〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226

恒心会おぐら病院
居宅介護支援事業所ヴィラかのや
訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき

〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
☎099-472-5666 FAX 099-473-3494

病院芳春苑(精神科)
ケアハウスぬくもり
グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

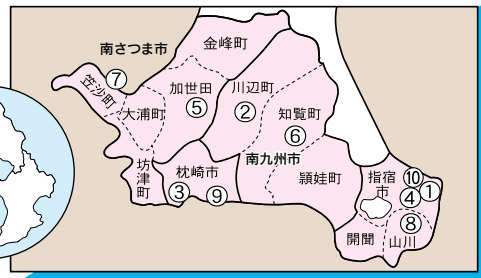
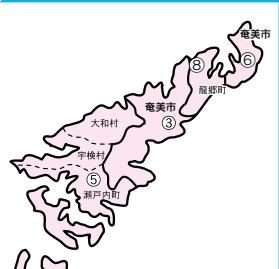
〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスパワー立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会

リフレッシュと健康のために

祝 迫 正 豊



表紙絵「野菊」
絹本に岩絵の具 F15号
1971年作

コロナウイルスの感染が広がって3年になる。マスク着用の生活は続いている。「コロナに気をつけて健康第一で過ごされて下さい」と葉書やメールを戴く。

今年の夏は酷暑、蒸し暑い日が続く、息苦しいマスク生活の日々が続いた。健康に必要な三度の食事、十分な睡眠、ストレスのない環境、適度な運動と、健康を保つ条件は難しい。特に運動不足はここ十数年の課題である。

2年ほど前、「健康ボウリング教室」のチラシが目に入り、入会。週1回、13番(約6キ)の重いボールを3ゲーム投げている。ゲーム前後に10分程度ストレッチをするため、硬い体が柔軟になって快い。

ボウリングは1970年前後に大流行した。だがゲーム代、貸靴代と費用がかかり、学生割引はあったものの、存分に遊べなかった。安い早朝ボウリングに行くため早起きした思い出が残る。

いま、私自身はスコアは気にせず投げているが、倶楽部のメンバーは真剣そのものだ。ストライク、スペアが出るとお互いに拍手する。3連続ストライク、ターキーが出ると大拍手となる。

自分の健康のためと言いながら、レーンに立つと気持ちが高まり、高得点を目指す。気がつくと2個目のマイボール、マイシューズ、キャスター付きマイボックスと「自己投資だ」と買ってしまった。運動不足の身体に負荷をかけ、幾らかの筋肉痛もあるが、ボウリングの面白さにさらにめり込みそうだ。

倶楽部のメンバーは社交ダンス、ヨガなど、ボウリングのほかにも趣味や健康維持の活動に打ち込んでいる。皆さん気持ちも若々しく前向きで、こちらも良い刺激を受けるありがたい時間である。

今回の表紙は大学1年次の日本画実習の絵。南九州市頰娃、畑の土手に咲く野菊をスケッチし岩絵の具で描いた。絹本(けんぽん=絹布)に銀箔を画面全体に貼り、初めて描いた唯一の日本画。未熟ながらも新鮮な気持ちで描いた記憶が甦る。

さつま野菊は薩摩半島全域に自生し、秋から冬と長い期間咲く。白色、中にはやや薄紫もあるが地味な花だがある。近年、南さつま市笠沙の方々が地域の景観を彩るために植栽している、と新聞記事を読んで嬉しく思った。



●作家略歴：祝 迫 正 豊 (いわいざこ まさとよ)

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞(最高賞)
- 1992年 第77回二科展「二科賞」(最高賞)、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展(全国巡回)
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2013年 日本・スペイン交流400周年記念展招待(マドリッド市)
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、志学館中等高等部非常勤講師、鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇昨年に続いて梅干し作りにチャレンジしました。梅雨を前に、物産館で青梅を買い、段ボール箱の中で黄色に熟すのを待ちました。身近に作り方を教えてくれる「師匠」はいません。料理本を片手にした作業でした。梅雨明けは早かったものの、その後は天気がいまひとつ。土用のころ、ようやく晴天が続く、梅作りを終えました。年明けに手作り梅を口にするのを楽しみにしています。

◇鹿児島市の鹿児島中央ターミナルビル地下に7月できた「バスチカ屋台村」に行ってみました。飲べえの自分としては、開村から時間がたっていました。地下で息苦しいのだからと思うから、足が向きませんでした。ところが、村を訪れるとウキウキ。隣で飲むお客さんや店のご主人と会話が弾みました。鹿児島を代表するスポットになってほしいとの思いで焼酎をグイッとあおりました。◇この夏、猛暑が続く、コロナウイルスの広がりも落ち着く様子がありませんでした。仕事の関係先や知人に送るメールに「ご自愛ください」という文言を付け加えています。儀礼的ではなく、本心からそう思っていることです。皆さまにおきまして、ご自愛のほどお祈りします。(米)

編集委員

米 森 俊一(県老人保健施設協会理事)
加治屋 洋(さるびあ苑)
谷 山 尚(さくらんぼ)

ろっけん鹿児島 (令和4年秋号)

通巻106号 無料

令和4年10月1日発行

編集人 米 森 俊一

発行人 今 村 英 仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2
発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会



〒890-0053 鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F
電話099(200)1047 FAX099(200)1049
E-mail:k-roken@pc.minc.ne.jp
Website:https://kagoshima-roken.or.jp/

高齢者虐待の防止・早期発見のために 地域で支え合いましょう。

理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。

見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。

相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村
又は地域包括支援センターへご相談ください。

※相談窓口となるお住まいの市町村及び地域包括支援センターについては、
県ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島

検索

認知症に関する相談

【公益社団法人認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

(相談日/月～金 10:00～16:00)※祝日は除きます

TEL.099-257-3887

TEL.099-251-4010(若年性認知症相談窓口)

【若年性認知症コールセンター】

(相談日/月～土 10:00～15:00)

TEL.0800-100-2707